

City Lights 20th/ Chupki 5th Anniversary

みんなで開こう、広げよう

ユニバーサル

上映会 



字幕ガイド

日時

2021年12月22日(水)

開演 13:30 (開場 12:30)

場所

北とぴあ 3F つつじホール (東京都北区王子1丁目11-1)

アクセス 東京メトロ南北線 王子 5 番出口 直結 / 京浜東北線 王子 北口 徒歩 2分

定員

400名 (全席自由)

料金

1,000円 ※介助者無料 (現金のみ当日清算)

プログラム

第一部 13:40～ シンポジウム『ユニバーサル上映 過去から未来へ』

第二部 15:00～ 完成披露 ユニバーサル上映会

『こころの通訳者たち ～What a Wonderful World～』

山田礼於 監督 (「<片隅>たちと生きる 監督・片瀬須直の仕事」) 出演者 舞台挨拶あり

手話通訳
文字通訳
音声ガイド
あり



ARTS
COUNCIL
TOKYO



[ご予約・お問い合わせ先]

CINEMA Chupki TABATA (シネマ・チュプキ・タバタ)

TEL/FAX 03-6240-8480

メール cinema.chupki@gmail.com

ホームページ <https://chupki.jpn.org/archives/8640>

予約ページ <https://coubic.com/chupki/691278>



主催：合同会社 Chupki

協力：バリアフリー映画鑑賞推進団体 シティ・ライツ

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

※駅からの誘導をご希望の方は、開催3日前までにご予約ください。

『ユニバーサル上映 過去から未来へ』

ユニバーサル上映を行うには、必ず作品と観客をつなぐ「通訳者」が介在する。これまで、私たちが音声ガイドや字幕づくりで大切にしてきたことは何だったのだろうか？互いを知るために“開く”こと。開いて生まれたコミュニケーションにこそ価値があり、活動継続を可能にしてきたものがあつたと思

います。バリアフリー映画鑑賞を行ってきたシティ・ライツでの20年、日本唯一のユニバーサルシアターとして映画館を経営してきたChupkiでの5年の布石をたどりながら、ユニバーサル上映を通して広がる映画の未来についてお話ししたいと思います。

進行：平塚千穂子（バリアフリー映画鑑賞推進団体 シティ・ライツ/CINEMA Chupki TABATA 代表）

ゲスト：美月めぐみ（バリアフリー映画鑑賞推進団体 シティ・ライツ 副代表・バリアフリー演劇結社ばっかりばっかり所属）

山上 庄子（Palabra 株式会社 代表取締役 社長）

伊勢 真一（映画監督「えんとこの歌 寝たきり歌人・遠藤滋」 「奈緒ちゃん」 他）



第2部 完成披露 ユニバーサル上映会

🕒 15:00~17:00

『こころの通訳者たち ~What a Wonderful World~』

(2021年/日本/90分/ドキュメンタリー)

演劇公演を聴覚障がい者の観客にも届けたいという想いから生まれた「舞台手話通訳」。この舞台手話通訳を広く知ってもらうためにシアターアクセシビリティネットワーク（TA-net）が制作した『ようこそ舞台手話通訳の世界へ』という短編の映像作品ができた。これを視覚に障害のある人に

も伝えようという音声ガイドプロジェクトが立ち上がった。聴こえない人のための手話通訳を、見えない人にどうやって伝えるのか？その試行錯誤の過程を追った長編ドキュメンタリー。果たして人を介した“こころのバトン”はつながるのか？

舞台挨拶

監督：山田礼於（「<片隅>たちと生きる 監督 片瀬須直の仕事」）

出演者：平塚千穂子 彩木香里 近藤尚子 難波創太 白井崇陽 石井健介 廣川麻子



／ あなたもユニバーサル上映会を開催してみませんか？／
経験豊富な私たちがあなたのユニバーサル上映会をサポートします！

<https://udcinema.jp.org/>

みんなで開こう、広げよう

ユニバーサル
上映会

